



## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 日本電子株式会社 上場取引所 東

コード番号 6951 URL <https://www.jeol.co.jp>

代表者 （役職名） 代表取締役社長兼CEO （氏名） 大井 泉

問合せ先責任者 （役職名） 取締役兼執行役員 経営戦略室長 （氏名） 金山 俊彦 TEL 042(543)1111

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月15日

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 有 機関投資家・証券アナリスト向け

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年3月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	82,059	△5.9	11,934	△24.6	12,906	△8.5	9,850	△9.8
2025年3月期中間期	87,234	26.9	15,817	90.8	14,099	38.3	10,916	45.2

（注）包括利益 2026年3月期中間期 10,206百万円 (7.2%) 2025年3月期中間期 9,516百万円 (2.5%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年3月期中間期	円 銭 192.55	円 銭 —
2025年3月期中間期	213.60	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2026年3月期中間期	百万円 226,463	百万円 143,803	% 63.5	円 銭 2,809.66
2025年3月期	222,486	136,653	61.4	2,672.19

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 143,803百万円 2025年3月期 136,653百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 44.00	円 銭 —	円 銭 62.00	円 銭 106.00
2026年3月期	—	53.00	—	—	53.00
2026年3月期（予想）	—	—	—	—	106.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 181,000	% △8.0	百万円 24,000	% △32.4	百万円 24,500	% △28.8	百万円 18,000	% △3.7

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	51,532,800株	2025年3月期	51,532,800株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	350,826株	2025年3月期	393,904株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	51,158,766株	2025年3月期中間期	51,109,007株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点での入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

（決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法）

当社は、2025年11月26日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。決算補足説明資料は、決算説明会開催日後に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国の経済状況は、企業収益の改善もあり、景気は緩やかな回復基調を維持しているものの、米国の通商政策の影響による不確実性に加え、中東およびウクライナ情勢の長期化など、地政学的リスクの高まりにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画「Evolving Growth 2.0 -A New Horizon-」（2025年度～2029年度）に掲げる重点戦略を強力に推進し、企業価値の向上および経営基盤の強化を図るとともに受注・売上の確保に努めました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高が82,059百万円（前年同期比5.9%減）となりました。損益面におきましては、営業利益は11,934百万円（前年同期比24.6%減）、経常利益は12,906百万円（前年同期比8.5%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は9,850百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 理科学・計測機器事業

電子顕微鏡を中心に引合いは堅調な一方で、米国政府の科学技術予算削減等で先行きが不透明な状況が継続しています。

この結果、当事業の売上高は47,659百万円（前年同期比8.6%減）となりました。

#### ② 産業機器事業

マルチビームマスク描画装置は、引き続き主要顧客の設備投資の本格的な回復が待たれます。一方で、シングルビームマスク描画装置とスポットビーム型電子ビーム描画装置においては受注・売上とも好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は27,015百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

#### ③ 医用機器事業

生化学自動分析装置を中心に受注・売上とも堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は7,385百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 財政状態

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から3,976百万円増加し226,463百万円となりました。主なものとしては、建設仮勘定が9,021百万円増加、棚卸資産が2,785百万円増加、ソフトウェア仮勘定等の増加により無形固定資産のその他が933百万円増加、投資有価証券が682百万円増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が10,548百万円減少したこと等によります。

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から3,174百万円減少し82,659百万円となりました。主なものとしては、退職給付に係る負債が1,098百万円増加しましたが、契約負債が3,476百万円減少、支払手形及び買掛金が2,190百万円減少したこと等によります。

一方、当中間連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金の増加等に伴い143,803百万円となりました。以上の結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末から2.1ポイント増加し63.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、34,309百万円となり、前連結会計年度末より295百万円減少しております。

なお、当中間連結会計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において営業活動による資金の増加は9,038百万円（前年同期は17,246百万円の資金の増加）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益の計上および売上債権の減少による資金流入があつた一方で、契約負債および仕入債務の減少により資金流出が生じたことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動による資金の減少は4,079百万円（前年同期は1,562百万円の資金の減少）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入があつたものの、有形固定資産の取得による支出があつたことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において財務活動による資金の減少は5,905百万円（前年同期は7,487百万円の資金の減少）となりました。これは主に、借入金の返済による支出および配当金の支払などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表しました通期連結業績予想に変更はございません。

なお、当社の売上・利益は第4四半期に集中する傾向があります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	36,144	36,027
受取手形、売掛金及び契約資産	51,717	41,168
商品及び製品	15,932	16,973
仕掛品	55,599	57,431
原材料及び貯蔵品	5,486	5,399
その他	5,431	5,387
貸倒引当金	△819	△626
流动資産合計	169,492	161,762
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,609	10,254
機械装置及び運搬具（純額）	1,717	1,779
工具、器具及び備品（純額）	6,109	6,088
土地	3,952	3,984
リース資産（純額）	1,536	1,687
建設仮勘定	1,183	10,204
有形固定資産合計	24,108	33,999
無形固定資産		
のれん	911	861
その他	2,864	3,797
無形固定資産合計	3,776	4,659
投資その他の資産		
投資有価証券	14,769	15,451
その他	10,348	10,597
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	25,109	26,041
固定資産合計	52,994	64,700
資産合計	222,486	226,463

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,197	9,007
電子記録債務	4,677	3,973
1年内返済予定の長期借入金	4,413	3,709
未払法人税等	6,039	4,657
契約負債	34,035	30,558
賞与引当金	2,156	2,194
その他	10,475	16,312
流動負債合計	72,995	70,413
固定負債		
長期借入金	3,170	1,392
役員退職慰労引当金	51	50
役員株式給付引当金	665	625
退職給付に係る負債	6,846	7,945
資産除去債務	370	370
その他	1,735	1,861
固定負債合計	12,838	12,245
負債合計	85,833	82,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,394	21,394
資本剰余金	21,271	21,271
利益剰余金	86,163	92,826
自己株式	△688	△556
株主資本合計	128,140	134,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,295	4,711
繰延ヘッジ損益	△1	△28
為替換算調整勘定	2,843	3,488
退職給付に係る調整累計額	1,374	697
その他の包括利益累計額合計	8,512	8,868
純資産合計	136,653	143,803
負債純資産合計	222,486	226,463

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	87,234	82,059
売上原価	44,137	42,781
売上総利益	43,097	39,277
販売費及び一般管理費		
研究開発費	6,140	5,948
その他	21,138	21,394
販売費及び一般管理費合計	27,279	27,343
営業利益	15,817	11,934
営業外収益		
受取利息	91	104
受取配当金	117	122
受託研究収入	92	116
為替差益	—	91
持分法による投資利益	254	328
その他	163	302
営業外収益合計	720	1,065
営業外費用		
支払利息	58	44
売上債権売却損	1	1
保険解約損	49	—
為替差損	2,266	—
その他	62	47
営業外費用合計	2,438	93
経常利益	14,099	12,906
特別利益		
固定資産売却益	5	19
投資有価証券売却益	—	971
特別利益合計	5	991
特別損失		
固定資産売却損	3	1
固定資産除却損	5	3
投資有価証券評価損	—	0
特別損失合計	8	5
税金等調整前中間純利益	14,096	13,891
法人税、住民税及び事業税	4,418	4,057
法人税等調整額	△1,238	△16
法人税等合計	3,179	4,041
中間純利益	10,916	9,850
親会社株主に帰属する中間純利益	10,916	9,850

## (中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	10,916	9,850
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△526	415
繰延ヘッジ損益	263	△27
為替換算調整勘定	△1,255	706
退職給付に係る調整額	20	△676
持分法適用会社に対する持分相当額	98	△62
その他の包括利益合計	△1,400	355
中間包括利益	9,516	10,206
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	9,516	10,206
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	14,096	13,891
減価償却費	2,399	2,458
のれん償却額	193	70
賞与引当金の増減額（△は減少）	80	34
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△102	△0
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	3	△0
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	93	92
固定資産除売却損益（△は益）	2	△14
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△971
投資有価証券評価損益（△は益）	—	0
補助金収入	△20	△20
受取利息及び受取配当金	△209	△226
支払利息	58	44
売上債権売却損	1	1
売上債権の増減額（△は増加）	11,944	10,917
棚卸資産の増減額（△は増加）	△6,220	△2,323
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,329	△3,394
契約負債の増減額（△は減少）	1,877	△4,258
その他	△458	△1,987
<b>小計</b>	<b>21,411</b>	<b>14,311</b>
利息及び配当金の受取額	203	223
利息の支払額	△74	△44
売上債権売却による支払額	△1	△1
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△5,604	△5,470
補助金の受取額	1,312	20
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>17,246</b>	<b>9,038</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	—	1,052
有形固定資産の取得による支出	△1,324	△4,821
有形固定資産の売却による収入	40	39
無形固定資産の取得による支出	△289	△330
無形固定資産の売却による収入	—	4
事業譲受による支出	△150	—
その他	160	△24
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,562</b>	<b>△4,079</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△3,738	△2,481
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△3,538	△3,186
その他	△209	△236
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△7,487</b>	<b>△5,905</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△340	650
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	7,856	△295
現金及び現金同等物の期首残高	29,807	34,605
現金及び現金同等物の中間期末残高	37,663	34,309

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
日本	13,531	1,928	5,176	20,635	—	20,635
北中南米	9,815	791	1,097	11,705	—	11,705
中国	12,900	13,299	103	26,303	—	26,303
その他	15,920	12,634	33	28,589	—	28,589
顧客との契約から生じる収益	52,168	28,654	6,411	87,234	—	87,234
外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高又は振替高	52,168	28,654	6,411	87,234	—	87,234
—	—	—	—	—	—	—
計	52,168	28,654	6,411	87,234	—	87,234
セグメント利益	4,032	14,622	394	19,049	△3,231	15,817

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,231百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,231百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の総務・経理部門等の一般管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
日本	13,000	3,985	5,038	22,023	—	22,023
北中南米	10,062	2,185	2,163	14,411	—	14,411
中国	10,636	8,231	112	18,980	—	18,980
その他	13,959	12,613	71	26,643	—	26,643
顧客との契約から生じる収益	47,659	27,015	7,385	82,059	—	82,059
外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高又は振替高	47,659	27,015	7,385	82,059	—	82,059
—	—	—	—	—	—	—
計	47,659	27,015	7,385	82,059	—	82,059
セグメント利益	2,745	11,683	696	15,125	△3,191	11,934

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,191百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,191百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の総務・経理部門等の一般管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。